



# 平成16年度 京都大学防災研究所研究発表講演会 プロoram

開催日：平成17年2月21日（月）～22日（火）

場所：京都テルサ 京都市南区東九条下殿田町70番地

J R 京都駅から南へ徒歩10分

平成17年2月21日（月）

特別講演 9:30-12:10 A会場〔第1会議室〕（3階）

災害調査特別報告 13:00-15:30 A会場〔第1会議室〕（3階）

災害調査報告・一般講演 15:45-18:00

A会場 〔第1会議室〕	B会場 〔第1・2セミナー室〕	C会場 〔第3セミナー室〕	D会場 〔中会議室〕	E会場 〔視聴覚研修室〕
地震(I) （中越地震・地盤）	災害調査 （中越地震・地盤）	火 山	大気(I)	災害調査 （総合・台風・洪水）

平成17年2月22日（火）

一般講演 9:00-12:00（午前）

A会場 〔第1会議室〕	B会場 〔第1・2セミナー室〕	C会場 〔第3セミナー室〕	D会場 〔中会議室〕	E会場 〔視聴覚研修室〕
地震(II)	地盤(I)	21世紀COE(I)	大気(II)・総合(I)	海岸・河川(I)

一般講演 14:00-17:30（午後）

A会場 〔第1会議室〕	B会場 〔第1・2セミナー室〕	C会場 〔第3セミナー室〕	D会場 〔中会議室〕	E会場 〔視聴覚研修室〕
地震(III)	地盤(II)	21世紀COE(II)	総合(II)	河川(II)

ポスターセッション 9:00-17:00 A・B・C会議室（3階）

ポスターセッション発表は 13:00-14:00

# 京都 テ ル サ (A会場)

平成 17 年 2 月 21 日 (月)

9：30 開会の辞 所長 井上 和也

特別講演 9：40 - 12：10

9：40 地球共生に向けて -環境流体研究から- 植田 洋匡

10：30 都市基盤施設の地震災害軽減を目指して 佐藤 忠信

11：20 洪水氾濫解析モデルとその課題 井上 和也

災害調査特別報告 13：00 - 15：30

13：00 平成 16 年の強風災害の特徴と教訓 河井 宏允

13：20 平成 16 年台風 23 号による室戸市およびすさみ町の高波災害調査報告 間瀬 肇

13：40 平成 16 年洪水災害報告 -福井豪雨災害を中心として- 立川 康人

14：00 新潟県中越地震の発生過程 飯尾 能久

14：20 新潟県中越地震による斜面災害 佐々 恭二

14：40 新潟県中越地震の社会経済的影響 多々納裕一

15：00 2004 年 12 月 26 日スマトラ沖地震津波災害 河田 恵昭

平成 17 年 2 月 21 日（月）

## 災害調査報告・一般講演

### 地震（I）

A 会場－第 1 会議室

15：45 A01. 強震波形から推定した 2004 年新潟県中越地震の震源過程

○浅野公之・岩田知孝

16：00 A02. 2004 年新潟県中越地震の震源域の不均質構造

○西上欽也・儘田 豊

16：15 A03. 断層で励起された地震波を用いた断層破碎帯深部構造の推定

○儘田 豊・桑原保人・西上欽也・伊藤久男

16：30 A04. 歪集中帯における自然地震観測について

○飯尾能久・内陸地震研究WG

16：45 A05. 立山カルデラにおける微小地震臨時観測

○和田博夫・伊藤 潔・大見士朗・平野憲雄

17：00 A06. 燃岳火山の深部低周波地震活動（2）

○大見士朗・和田博夫・伊藤 潔

17：15 A07. 精密温度モニターによる断層摩擦発熱の検出

○伊藤久男・Mori James・中尾節郎・藤尾 良

加納靖之・當真正智・松林 修・柳谷 俊

17：30 A08. スロースリップ発生領域の物質科学

渡辺 了

17：45 A09. 日本におけるレーザー歪計観測の進展

竹本修三

平成 17 年 2 月 21 日（月）

## 災害調査報告・一般講演

### 災害調査（中越地震・地盤） B 会場－第 1・2 セミナー室

15：45 B01. 中越地震による斜面崩壊のタイプと発生場

千木良雅弘

16：00 B02. 新潟県中越地震における地盤に関する被害について

○北田奈緒子・三村 衛・村上貴志・川村大作

16：15 B03. Relationship between land use and landslides during the Chuetsu  
Earthquake

○Roy C. Sidle・Kamai Toshitaka・Aurelian C. Trandafir

16：30 B04. 2004 年新潟中越地震による郊外住宅地の斜面災害

○釜井俊孝・Aurelian C. Trandafir・Roy C. Sidle

16：45 B05. 中越地震における液状化被害

○飛田哲男・井合 進・汪 明武・仲山賢司

17：00 B06. 斜面崩壊プロセスが土砂流出に与える影響に関する考察

○里深好文・藤田正治・堤 大三・多田泰之

17：15 B07. 地下集水構造に着目した 2004 年土砂災害の調査研究

○藤田正治・里深好文・堤 大三・多田泰之・宮崎俊彦

17：30 B08. 2004 年 21 号台風豪雨で三重県宮川流域に発生した崩壊と土石流、岩屑なだれ災害

○諏訪 浩・千木良雅弘・土志田正二

## 災害調査報告・一般講演

### 火　山

C 会場－第 3 セミナー室

15：45 C01. 桜島火山マグマ化学組成の時間変化

○宇都浩三・味喜大介・Nguyen Hoang・福島大輔・石原和弘

16：00 C02. Temporal and Spatial Characteristics of Harmonic Tremor at Sakurajima Volcano

○Sukir Maryanto・井口正人・為栗 健

16：15 C03. 桜島火山で発生するハーモニック微動のモーメントテンソル解析

○為栗 健・Sukir Maryanto・井口正人

16：30 C04. 口永良部島火山における人工地震探査の目的と概要

○井口正人・山本圭吾・橋本武志・筒井智樹・田中 聰・鬼沢真也  
青木陽介・渡 俊樹・大倉敬宏・清水 洋・八木原寛・宮町宏樹  
平松秀行・為栗 健・高山鉄朗・福嶋麻沙代・Hetty Triastuty  
石原和弘・大島弘光・鈴木敦生・前川徳光・梶井達矢・渡辺義明  
荻原庸平・野上健治・及川光弘・平林順一・辻 浩・平田安廣  
奥田 隆・伊藤 拓・吉川 慎・井上寛之・池田さや香・堀 美緒  
斎藤政城・平野舟一郎・上釜友大・井口元治・竹下孝弘

16：45 C05. 諏訪之瀬島火山の爆発的噴火と火山ガスの蓄積

○平林順一・及川光弘・井口正人・森 健彦・篠原宏志

17：00 C06. 二酸化硫黄放出量から見た阿蘇火山の活動について

○森 健彦・平林順一・吉川 慎・須藤靖明・風早康平・篠原宏志  
大和田道子・森 俊哉・清水 洋・松尾のり道

17：15 C07. 阿蘇火山中岳周辺の浅部比抵抗構造

○神田 径・田中良和・宇津木充・高倉伸一・井上寛之  
中坊 真・日浦 一・森 健彦・吉川 慎・後藤秀作

17：30 C08. 阿蘇火山研直下にある流紋岩溶岩流の構造解析

○古川邦之・宇野康司・鎌田浩毅

## 災害調査報告・一般講演

大気（I）

D会場－中会議室

15：45 D01. 気象庁 1 か月予報における熱帯季節内振動の予測可能性

○久保田拓志・向川 均・岩嶋樹也

16：00 D02. 対流圏へ下方伝播する北極振動の予測可能性

－ 2003 年 1 月の事例解析－

○向川 均・廣岡俊彦

16：15 D03. 対流圏硫黄循環の数値シミュレーション

○新添多聞・木田秀次

16：30 D04. 領域大気モデルを用いた熱帯対流圏中の層状構造に関する数値実験

大塚成徳・○余田成男

16：45 D05. 日本付近に到達する空気塊流跡線の季節変化（2）

○風岡 亮・木田秀次

17：00 D06. 大気・陸上生態系間における炭素交換の数値シミュレーション

○井口敬雄・木田秀次

17：15 D07. 都市域とその周辺における大気微量成分濃度とその変動（V）

○岩嶋樹也・森山 茂・福山 薫

17：30 D08. JSM-SiBUC による GAME-HUBEX 領域 4 DDA

○田中賢治・坪木和久・池淵周一

17：45 D09. 夏季の琵琶湖周辺における対流性降水に地表面状態が与える影響の検討

○相馬一義・田中賢治・中北英一・池淵周一

## 災害調査報告・一般講演

災害調査（総合・台風・水害）

E 会場－視聴覚研修室

15：45 E01. 最近の風水害・地震災害の特徴と教訓

河田惠昭

16：00 E02. 木造建物の構造特性に関する分析 - 川口町、魚沼市、南魚沼市の事例について

○小笠原昌敏・須田 達・清水秀丸

16：15 E03. 新潟県中越地震における病院の医療機能被害について

－ 病院に対するヒアリング調査－

○郭 耕杖・森井雄史・鈴木祥之

16：30 E04. 台風 0423 号災害による死者の発生原因について

牛山素行

16：45 E05. 2004 年の台風による建築物の屋根の被害

○西村宏昭・河井宏允

17：00 E06. 台風 0418 号による厳島神社周辺の強風被害について

○丸山 敬・河井宏允・益田健吾・田村幸雄・松井正宏・内田孝紀

17：15 E07. 台風 0423 号による兵庫県下の河川災害

川谷 健・○道奥康治・斎藤雅彦

17：30 E08. 台風 0423 号による由良川流域の水害に関する調査報告

○馬場康之・井上和也・戸田圭一・中川 一・石垣泰輔・吉田義則

17：45 E09. 平成 16 年福井豪雨における洪水流量の推定と中小河川流域の治水計画に関する考察

○立川康人・田窪遼一・佐山敬洋・寶 馨

平成 17 年 2 月 22 日 (火)

## 一般講演

### 地震 (II)

A 会場 - 第 1 会議室

9:00 A10. 丹波山地における最近の微小地震活動の静穏化

片尾 浩

9:15 A11. 近畿北部の地殻活動 - モデル化と予知 -

梅田康弘

9:30 A12. 近畿地方の最近の地殻変動について

○森井 瓦・大谷文夫・尾上謙介・重富國宏・中村佳重郎・細 善信・和田安男

9:45 A13. 南海～東海地方における重力の経年変化

中村佳重郎

10:00 A14. 花折・琵琶湖西岸断層系周辺の電気比抵抗構造

○吉村令慧・宇都智史・大志万直人

10:15 A15. 海洋潮汐・海面変動による淡水・海水境界面の挙動

○浅田照行・重富國宏・梅田康弘・辰巳賢一・木村昌三・川谷和夫・大村 誠

10:30 A16. 昭和南海地震の井水異常が報告された地点での地下水観測

- データセットの構築 -

○尾上謙介・梅田康弘・重富國宏・浅田照行・細 善信・近藤和男

10:45 A17. 現地聞き取り調査および資料収集による南海地震前の異常潮位について

○重富國宏・梅田康弘・尾上謙介・浅田照行・細 善信・近藤和男・辰巳賢一

11:00 A18. キネマティック GPS 測位による 1 日以内に発生した連続地震の変位量の分離

○佐藤一敏・橋本 学

11:15 A19. 四国東部の地震活動 - '02 - '04 の結果 -

○許斐 直・近藤和男・松村一男

11:30 A20. 伸縮計で観測された 2004 年 9 月紀伊半島南東沖の地震に伴なう歪変化

○大谷文夫・森井 瓦・重富國宏・尾上謙介・中村佳重郎

渡辺邦彦・和田安男・細 善信・板場智史

11:45 A21. サイト対応リアルタイム地震災害軽減システム開発への提言

田島文子

平成 17 年 2 月 22 日 (火)

## 一 般 講 演

### 地盤 (I)

B 会場 - 第 1・2 セミナー室

9:00 B09. 海上埋立による更新統地盤の長期沈下に対する硬質砂礫層の寄与について

○張 祐榮・三村 衛

9:15 B10. 側方流動を受ける群杭基礎の動的挙

○飛田哲男・井合 進・仲山賢司・中道正人・平田喜久男

9:30 B11. 液状化による河川堤防の崩壊に関する遠心模型実験

○井合 進・中原知洋・飛田哲男・一井康二

9:45 B12. 基礎の根入れに加わる土圧と杭応力の関係

○田村修次・今吉 肢

10:00 B13. ソイルベントナイト鉛直地中壁の遮水性能とその耐久性の実験的評価

嘉門雅史・○勝見 武・小川泰弘・乾 徹

10:15 B14. セメント固化処理土からの六価クロム溶出に伴う環境影響の評価

嘉門雅史・○乾 徹・東海林寛・勝見 武

10:30 (休 息)

10:45 B15. 河口干潟の土砂環境動態：観測・実験・モデリング

○佐々真志・渡部要一

11:00 B16. 流体・土・構造物系の地震時安定性について

○金 夏永・関口秀雄

11:15 B17. Modelling of Sediment Gravity Flows with Progressive Solidification

○Amiruddin・Hideo SEKIGUCHI

11:30 B18. Evolutions of suction, moisture and temperature in a sand fill

○李 風英・関口秀雄

11:45 B19. 崩壊に関する直接流出発生過程と量的評価

齊藤隆志

## 一般講演

### 21世紀C O E (I) C会場－第3セミナー室

- 9:00 C09. 都市地域リスク診断技法開発としてみた総合防災研究  
○岡田憲夫・多々納裕一・鈴木祥之・萩原良巳・林 康裕・畠山満則
- 9:15 C10. 高速長距離土砂流動現象の解明(APERITIF)の成果  
佐々恭二
- 9:30 C11. 構造物の損傷度曲線の効率的計算法  
○佐藤忠信・増本みどり・吉田郁政
- 9:45 C12. 都市と周辺地域における地盤災害予測とハザードマッピングに関する研究の04年度成果  
○千木良雅弘・井合 進・Roy C. Sidle・三村 衛  
諏訪 浩・釜井俊孝・飛田哲男
- 10:00 C13. Earthquake-induced catastrophic landslide risk evaluation in liquefiable soils  
○Aurelian C. Trandafir・Kyoji Sassa
- 10:15 C14. 山地流域における土砂生産と土砂流出の量的・時間的な関係  
○今泉文寿・Roy C. Sidle
- 10:30 C15. 地中音を用いた崩壊発生危険箇所の予測  
○多田泰之・藤田正治・堤 大三・小山 敏・河合隆行
- 10:45 C16. 防災学に関連する情報の適切な蓄積と公開へ向けての基盤整備の現状と今後  
○林 春男・川方裕則・浦川 豪・吉富 望・辰己賢一・松浦秀起・原 武士
- 11:00 C17. クロスメディア・データベース活用のケース・スタディ  
—新潟県中越地震を例に—  
○川方裕則・河田惠昭・林 春男・田中哮義・矢守克也  
浦川 豪・吉富 望・辰己賢一・松浦秀起・原 武士
- 11:15 C18. マルチハザード社会の安全・安心を守るための GIS の活用方策  
○浦川 豪・吉富 望・林 春男
- 11:30 C19. 印刷物・映像情報の電子ファイル化と Web 上で高速検索可能なシステムの構築(2)  
○松浦秀起・辰己賢一・吉田義則・三浦 勉・高山鐵朗・和田博夫・平野憲雄
- 11:45 C20. 海岸林による津波減衰効果の活用について  
○原田賢治・河田惠昭

平成 17 年 2 月 22 日 (火)

## 一般講演

大気 (II)・総合 (I)

D会場－中会議室

9:00 D10. 南アジアにおける大気環境場の鉛直シアー及び熱的不安定度の特徴

○山根悠介・林 泰一

9:15 D11. 2004 年に日本付近に上陸・接近した台風の気象学的特性

林 泰一

9:30 D12. 数値気象モデルによる気象災害将来予測の必要性と可能性

○石川裕彦・横木 研・米田次郎・斎藤雄也・吉野 純・丸山 敬・内田孝紀

9:45 D13. 三宅島起源硫酸エアロゾルにより気相に追い出された硝酸・塩酸による酸性沈着の增加

○梶野瑞王・植田洋匡・薩摩林光

10:00 D14. 気象衛星ひまわりを用いたチベット高原上の地表面エネルギーフラックスの算出

○奥勇一郎・石川裕彦・Zhongbo Su

10:15 D15. 風波上を通過する気流の 3 次元直接数値計算

○木原直人・植田洋匡・花崎秀史

10:30 D16. 中立に近い安定度における大気境界層乱流の構造－潮岬と信楽における観測－

○堀口光章・林 泰一・植田洋匡

10:45 D17. 構造物の耐風疲労設計方法について

河井宏允

11:00 (休 息)

11:15 D18. 関東山地水道水源林集水域における貯水池水質の長期変動解析

－富栄養化の解明に向けて－

○牧野育代・寶 肇

11:30 D19. 下痢疾患流行に対する気象要素のインパクト… EOF 解析を用いて

手嶋あかり・○山田道夫・林 泰一・我妻ゆき子・寺尾 徹

11:45 D20. 水道事業における防災投資と事業経営に関する基礎的研究

○清水康生・若松亨二・西口和宏・大石哲司

## 一般 講 演

### 海岸・河川 (I) E 会場－視聴覚研修室

- 9:00 E10. 大潟海岸における pCO<sub>2</sub> の長期連続測定  
○岩田 徹・晴 寛基・片山博之・内山 清・山下隆男
- 9:15 E11. 消波工被覆下の地盤内間隙水圧の波浪応答に関する現地観測と数値計算  
高山知司・○安田誠宏・辻尾大樹・谷口昇太郎
- 9:30 E12. 波浪外力に対する混成防波堤の動的計算に関する数値計算  
○雨森洋司・高山知司・金 泰民・永江大成
- 9:45 E13. Formulation of the atmosphere layer in distributed runoff models  
○Amin Nawahda・Toshiharu Kojiri
- 10:00 E14. Spatial interpolation of runoff between catchment observation stations using local linear models  
○Paul James Smith・関井勝善・小尻利治
- 10:15 E15. 広域分布型流出予測システムを用いた淀川流域の治水安全度評価  
○佐山敬洋・菅野浩樹・立川康人・寶 馨
- 10:30 E16. Use of disaggregated rainfall data for distributed hydrological modeling in Yodo River basin  
○Roshan K. Shrestha・Takahiro Sayama  
Yasuto Tachikawa・Kaoru Takara
- 10:45 E17. Development of a Scale Invariant Muskingum-Cunge Routing Method  
○Nawa Raj Pradhan・Yasuto Tachikawa・Kaoru Takara
- 11:00 E18. 人為的な影響の大きい中国淮河流域における水・熱フラックス推定手法の開発  
○甲山 治・田中賢治・池淵周一・山田賢治
- 11:15 E19. 広大な乾燥地帯を対象とした表面流・地下水流連成解析の問題点と打開策  
○浜口俊雄・川久保愛太・小尻利治・Sina Nasouhi・中北英一
- 11:30 E20. 気候変動が利根川上流域の水資源に及ぼす影響評価  
○藤原洋一・小尻利治・大出真理子・入江洋樹
- 11:45 E21. Stochastic operation for multi-purpose reservoir using neuro-fuzzy systems  
○Paulo Chaves・Toshiharu Kojiri・Tomoharu Hori

# 一般講演

## 地震 (III)

A 会場 - 第 1 会議室

- 14:00 A22. Dynamic source rupture process of the 2003 Tokachi-Oki earthquake  
○Wenbo Zhang • Tomotaka Iwata
- 14:15 A23. 強震時の間隙水圧上昇に伴う谷埋め盛土住宅地盤の不安定化機構（その 1）  
○松波孝治・郷 隆之・釜井俊孝・中村正夫
- 14:30 A24. 2004 年 9 月 5 日紀伊半島沖地震の長周期地震動  
○岩田知孝・鈴木 亘・浅野公之・山田伸之
- 14:45 A25. 長周期地震動に対する高層免震建物の振動特性  
○竹脇 出・有賀敏典・寒野善博
- 15:00 A26. 木造土塗り小壁の震動台実験を用いた耐震性能評価に関する研究  
○清水秀丸・鈴木祥之
- 15:15 A27. 木造住宅の被害経験に基づく地震時損傷度予測手法  
○森井雄史・林 康裕・鈴木祥之
- 15:30 A28. 限界耐力計算による多層制震建築物の地震応答評価  
倉本 洋
- 15:45 A29. 鉄道構造物の免震化における緩衝型移動制御装置に関する振動台実験  
○家村浩和・豊岡亮洋・川村崇成
- 16:00 A30. Adjustment of simplified methods for the design of base isolated structures  
○Weitzmann Ruediger • Makoto Ohsaki • Masayoshi Nakashima
- 16:15 A31. 鋼構造骨組の繰り返し載荷挙動に対して弾塑性数値解析がもつ予測精度  
○松宮智央・劉 大偉・吹田啓一郎・中島正愛
- 16:30 A32. 鋼構造建物の崩壊に及ぼす柱脚復元力特性の影響  
○中島正愛・倉田真宏・吹田啓一郎
- 16:45 A33. Finite element analysis for simulation of large-deformation behavior of steel-concrete composite frames  
○Feng Zhou • Tomohiro Matsumiya • Keiichiro Saita  
Khalid M. Mosalam • Masayoshi Nakashima
- 17:00 A34. A hybrid online test combined with general-purposed finite element software  
○王 涛・潘 鵬・友藤 洋・中島正愛
- 17:15 A35. 既存鉄骨建物の溶接接合部の施工品質と耐震性能  
○吹田啓一郎・福本直晃・山田祥平

## 一 般 講 演

### 地盤 (II)

B 会場 - 第 1・2 セミナー室

- 14:00 B20. On the steady state of granular soils in undrained and drained conditions  
○Tewodros Ayele・Kyoji Sassa
- 14:15 B21. 平成 16 年台風 10 号による徳島県木沢村の土砂災害 (1)  
○王 功輝・末峯 章・古谷 元・海堀正博
- 14:30 B22. 平成 16 年台風 10 号による徳島県木沢村の土砂災害 (2)  
○古谷 元・王 功輝・末峯 章・海堀正博
- 14:45 B23. 斜面崩壊発生分布と地質・地形・震源の重ね合わせ  
○佐藤 浩・関口辰夫・小白井亮一・鈴木義宜・飯田 誠
- 15:00 B24. 平成 16 年新潟県中越地震による地形効果と流動性崩壊の発生メカニズム  
○落合博貴・浅野志穂・岡田康彦・松井琢郎
- 15:15 B25. 地すべり危険度評価のための空中電磁探査  
○中里裕臣・小西尚俊
- 15:30 (休 息)
- 15:45 B26. 中越地震による斜面災害と二次災害防止のための緊急対応  
○丸井英明・渡部直喜
- 16:00 B27. 中国三峡ダム貯水池地域における湛水による大規模地すべり及び斜面変動  
○汪 発武・王 功輝・新井場公徳・竹内篤雄
- 16:15 B28. 可視型地震時地すべり再現試験機による流動化発生時の粒子挙動の計測 (2)  
○福岡 浩・佐々恭二・佐々木 亮
- 16:30 B29. Geomorphology and Joint System Analysis of the Granitic Rocks at Machu Picchu  
○Vladimir Greif・Kyoji Sassa・Hiroshi Fukuoka
- 16:45 B30. Comparative evaluation of landslide susceptibility in Minamata area  
○Huabin Wang・Kyoji Sassa・Hiroshi Fukuoka
- 17:00 B31. Undrained ring shear tests on differently graded sandy soils  
○Ogbonnaya Igwe・Kyoji Sassa・Hiroshi Fukuoka
- 17:15 B32. The shear strength of clayey soils from reactivated landslides  
○Ivan Gratchev・Kyoji Sassa・Hiroshi Fukuoka

## 一般 講 演

### 21 世紀 C O E (II) C 会場 - 第 3 セミナー室

- 14:00 C21. 自治体の地震防災に貢献する地震情報とその提供手法に関する研究（第 2 報）  
○渡辺邦彦・梅田康弘・大志万直人・橋本 学・Mori James・伊藤 潔  
瀧谷拓郎・大見士朗・西田良平・野口竜也・衣笠克則・浜田定則・小林亮志
- 14:15 C22. 過去 440 年間の最大震度地図の作製  
○宮澤理稔・Mori James
- 14:30 C23. 火山性地震の自動分類・評価システムの開発  
○石原和弘・為栗 健・井口正人
- 14:45 C24. 火山防災とまちづくり — 地域をまるごと博物館とする方法 —  
○福島大輔・石原和弘
- 15:00 C25. 山地・河川・海岸系における物質動態に関する研究（第 2 報）  
○関口秀雄・中川 一・澤田豊明・石垣泰輔・林 泰一  
山下隆男・上野鉄男・武藤裕則・馬場康之・芹沢重厚
- 15:15 C26. 大気・陸面結合モデル CReSiBUC による積乱雲発達に対する都市の存在の影響  
評価  
○茂木耕作・伊藤洋太郎・萬 和明・相馬一義・榎原篤志・坪木一久・田中賢治
- 15:30 (休 息)
- 15:45 C27. 河川・海岸系での物質輸送モデル (1) 大気・陸面・海洋結合モデルとその適用  
○山下隆男・嵯峨拓朗
- 16:00 C28. 河川・海岸系での物質輸送モデル (2) 大気・海洋相互作用モデル  
○Kim KyeongOk・山下隆男
- 16:15 C29. 河川・海岸系での物質輸送モデル (3) Cohesive Sediment Transport Modeling  
○Fitri・山下隆男
- 16:30 C30. 河川・海岸系での物質輸送モデル (4) Non-Cohesive Sediment Transport  
Models  
○Camenen B. X.・山下隆男
- 16:45 C31. 河川・海岸系での物質輸送モデル (5) 沿岸域での陸水、外洋水の影響のモデル化  
○仁木将人・山下隆男
- 17:00 C32. 数値計算による海洋性砂漠緑化の影響評価  
○穂積 祐・植田洋匡
- 17:15 C33. Delineating Hydrological Response Units in Hydrological Modeling  
○Nmns Bandara Nawarathna・Yasuto Tachikawa・Kaoru Takara

平成 17 年 2 月 22 日 (火)

## 一 般 講 演

### 総合 (II)

D会場－中会議室

14：00 D21. 淀川水循環圏における震災リスクの評価

○萩原良巳・清水康生・西村和司

14：15 D22. 京都市上京区における震災時の避難に関する考察

萩原良巳・○畠山満則

14：30 D23. 吉野川第十堰建設問題におけるプレーヤー抽出とリスク配分に関する研究

萩原良巳・畠山満則・○坂本麻衣子・奥村純平

14：45 D24. Environmental Disaster Risks Identification in Arda River Basin, Bulgaria

萩原良巳・畠山満則・坂本麻衣子・○Jordan Petkov Mitev

15：00 D25. 都市域河川の水辺デザインに関する研究

－共分散構造分析によるデザイン要素の抽出－

萩原良巳・○高橋邦夫・中村彰吾

15：15 D26. A review of participatory techniques for disaster risk preparedness.

○Robert BAJEK・岡田憲夫

15：30 (休 息)

15：45 D27. Developing Community Safety Maps for Urban Diagnosis

Norio Okada・Michinori Hatayama・○Wei Xu

16：00 D28. Multi Actor Decision Model in Community Disaster Risk Management

○Suman Ranjan Sensarma・Norio Okada

16：15 D29. 新潟中越地震による経済被害の計量化

○土屋 哲・多々納裕一・岡田憲夫

16：30 D30. 東海・東南海地震を対象とした地域防災力診断アンケートの基礎的分析

○松田曜子・糸谷友宏・岡田憲夫

16：45 D31. 参加型防災計画・マネジメントの役割と課題

岡田憲夫

17：00 D32. 災害時における流動性需要と保険の役割

○小林潔司・大西正光・横松宗太

## 一般講演

### 河川 (II)

E 会場 - 視聴覚研修室

14:00 E22. リターンピリオドを超えるサンプルサイズを持つ場合の頻度解析

寶 馨

14:15 E23. 豪雨頻度解析の地域総合化へのアプローチ

○荒川英誠・寶 馨

14:30 E24. 降雨の概念モデルを用いた降雨予測手法における 3 次元ドップラーレーダー情報の同化

○中北英一・佐藤幸久・竹之内健介

14:45 E25. 水災害危険度に基づく土地利用規制政策の定量的評価に関する研究

○市川 温・松下将士・堀 智晴・椎葉充晴

15:00 E26. 足羽川の 2004 年災害と治水対策について

○上野鉄男・石垣泰輔

15:15 E27. 越流型水制周辺部の河床変動について

○武藤裕則・中川 一・北村耕一

15:30 E28. インドネシア国ブランタス川の支川レスティ川における降雨・土砂流出特性

○中川 一・里深好文・大石 哲・武藤裕則・佐山敬洋

15:45 E29. A RANS solver using a 3D unstructured FVM procedure

○Hao Zhang・Hajime Nakagawa  
Taisuke Ishigaki・Yasunori Muto

16:00 E30. 平面 2 次元管路・開水路流れ共存非定常流解析法とその応用

○細田 尚・大谷修平・Prosper Mgaya

16:15 E31. Shallow Landslide Modeling : An application to Takora Basin, Japan

○Raj Hari Sharma・Hajime Nakagawa

16:30 E32. 風化基岩中の選択流を考慮した浸透流計算と斜面安定解析

○堤 大三・藤田正治・Roy C. Sidle・林雄二郎

16:45 E33. 貯水ダム下流の環境変化と底生動物群集の様式

波多野圭亮・竹門康弘・○池淵周一・高津文人・永田 俊

17:00 E34. 河川の侵食 - 堆積傾向と流量変動による底生魚の生息場所選好性の変化

○石田裕子・竹門康弘・池淵周一

17:15 E35. 間隙動物の生息場所に適した砂洲内環境の実験的研究

○ 竹門康弘・田中武志・山田浩之・池淵周一

## ポスターセッション

A・B・C会議室(3階) 9:00-17:00  
発表 13:00-14:00

- P01. 連層耐震壁下層部分における地震時水平力の抵抗機構の解明  
坂下雅信・○河野 進・田中仁史
- P02. コミュニティレベルの洪水リスク対応のためのリスクコミュニケーションツールの開発  
○多々納裕一・松本卓也・川嶌健一・川口正明
- P03. 実物大階段を用いた浸水時避難体験実験  
○吉田義則・多河英雄・井上和也・戸田圭一・石垣泰輔・馬場康之
- P04. 実物大階段およびドア模型を用いた地下空間からの避難に関する水理実験  
○石垣泰輔・戸田圭一・馬場康之・井上和也・吉田義則・多河英雄
- P05. 地下浸水時の避難行動シミュレーション  
錦織俊之・○戸田圭一・間畠真嗣・岩村真理
- P06. 諫早低平地における浸水被害軽減策の数値解析的検討  
○川池健司・丸山寛起・吉本静磨・野口正人
- P07. Rainfall-Runoff Prediction Considering Error Structure of the Predicted Rainfall  
○Sunmin KIM・Yasuto TACHIKAWA・Kaoru TAKARA
- P08. Hydrologic Model Prediction Uncertainty Recognition and Quantification  
○Shen CHIANG・Yasuto TACHIKAWA・Kaoru TAKARA
- P09. GIS-based Simulation of Soft Geo-objects  
○Dayong Shen・Kaoru Takara・Yasuto Tachikawa
- P10. 山地溪流における土砂流出  
○澤田豊明・藤田正治・志田正雄・伊藤元洋
- P11. GFS データ, WRF および SWAM を援用した高波・高潮解析  
○間瀬 肇・Tracey H. Tom・木村雄一郎・安田誠宏・高山知司
- P12. 白浜海象観測所における 2004 年度の観測研究  
芹澤重厚
- P13. 大潟波浪観測所における 2004 年度の観測研究  
○内山 清・山下隆男
- P14. 広域海浜流・広域漂砂を考慮した海浜変形モデル  
○朴 桢昱・山下隆男
- P15. 詳細ディジタル地形データを用いた地形・地質の相関性の解析  
○土志田正二・千木良雅弘
- P16. 地中埋設構造物の地震時変形解析  
○汪 明武・井合 進・飛田哲男
- P17. 林道建設と地すべりについて 2  
末峯 章
- P18. レーザー干渉型地殻応力測定装置の実用化に向けての試み  
○三浦 勉・川方裕則・渡邊雅之・松尾成光・高橋輝雄

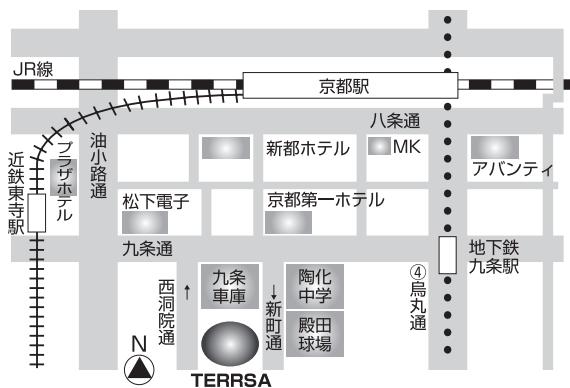
- P19. メカニカル拡大システムを用いた短スパンひずみ計の開発  
○松尾成光・尾上謙介・重富國宏・森井 瓦・浅田照行・細 善信・高橋輝雄・石井 紘
- P20. 地震に先行する地磁気変化の磁気測量結果にもとづく解釈  
○山崎健一・吉村令慧・宇都智史
- P21. 歪集中帯周辺での広帯域MT観測による深部比抵抗構造探査  
○大志万直人・歪集中帯比抵抗研究グループ
- P22. 2004 年 10 月 5 日に福井県池田町付近で発生した地震 (M4.8、JMA) の特徴について  
○岡本拓夫・平野憲雄・竹内文朗・西上欽也
- P23. 跡津川断層クリープ部でのボアホール地震・温度連続観測  
伊藤久男・藤尾 良・○Mori James・加納靖之・中尾節郎・當真正智
- P24. 断層トラップ波による非一様な断層破碎帯の深部構造解析  
○桑原保人・水野高志
- P25. 断層破碎帯の性質(低速度・異方性)が地震波形に及ぼす影響の検討  
○中村武史・竹中博士・西上欽也
- P26. 山崎断層周辺の石の密度(3)  
竹内文朗・中村佳重郎・松村一男・渡辺邦彦
- P27. 大大特・地殻構造探査における関連データのデータベース化と GIS の利用  
○廣瀬一聖・伊藤 潔・森下可奈子・野口竜也・板場智史
- P28. 大大特: 紀伊半島における自然地震観測 ~観測システムとデータ処理の概要~  
○西村和浩・中尾節郎・辰己賢一・三浦 勉・平野憲雄・山崎友也  
富阪和秀・福嶋麻沙代・吉田義則・細 善信・松浦秀起・瀧谷拓郎  
伊藤 潔・大見士朗・廣瀬一聖・森下可奈子
- P29. 大大特: 紀伊半島における自然地震観測 -観測の目的と概要-  
○瀧谷拓郎・伊藤 潔・大見士朗・西村和浩・中尾節郎  
平野憲雄・山崎友也・辰己賢一・三浦 勉
- P30. 近畿圏における大大特プロジェクトの地下構造調査  
○伊藤 潔・佐藤比呂志・松村一男・瀧谷拓郎・廣瀬一聖  
上野友岳・大大特地殻構造調査委員会
- P31. The effect of station distribution upon location accuracy  
○白 玲・川崎一朗・石川有三
- P32. 西南日本におけるフィリピン海プレートとモホ不連続面の形状の推定  
○上野友岳・瀧谷拓郎・伊藤 潔
- P33. 紀伊半島ヒンジライン GPS 観測: プレート間カップリングと 2004 年紀伊半島・南東沖地震  
○橋本 学・尾上謙介・大谷文夫・細 善信・佐藤一敏・藤田安良・瀬川紘平
- P34. 近畿地方における紀伊半島沖の地震 (M<sub>JMA</sub> 6.9) の長周期地震動シミュレーション  
○山田伸之・岩田知孝
- P35. 集約動力学パラメータに基づく震源破壊過程のインバージョン解析  
○澤田純男・後藤浩之
- P36. 伝統木造民家の静的実験に基づいた損傷同定シミュレーション  
○具 典淑・鈴木祥之

- P37. 強震時の間隙水圧上昇に伴う谷埋め盛土住宅地盤の不安定化機構（その 2）  
○郷 隆之・松波孝治・釜井俊孝・中村正夫
- P38. 常時微動計測に基づく木造建物の振動特性 －川口町、北魚沼郡地域－  
○須田 達・郭 耕杖・林 康裕・鈴木祥之
- P39. 不確定性を考慮した非線形系の地震応答解析  
○本田利器・岡元良輔
- P40. SEISMIC LOADING TESTS ON STRUCTURAL WALLS AND FEM ANALYSIS  
○WANG Jiyang・SAKASHITA Masanobu・KONO Susumu・TANAKA Hitoshi
- P41. 中国雲南省麗江盆地の地形・地質・基盤構造と盆地形成メカニズムについて  
○矢野孝雄・赤松純平・西村敬一・駒澤正夫・中村佳重郎  
盛川 仁・坂井公俊・宇田川鎮生・蔣 楽群・李 康龍
- P42. 2004 年口永良部島火山人工地震探査データを用いた地下構造解析  
○山本圭吾・井口正人・橋本武志・筒井智樹・田中 聰・青木陽介・鬼澤真也  
渡辺俊樹・清水 洋・大倉敬宏・宮町宏樹・八木原寛・平松秀行
- P43. 口永良部島火山における G P S 連続観測  
○斎藤英二・井口正人・篠原宏志
- P44. 阿蘇火山における長周期微動 －発生源の時間変化－  
○池田さや香・大倉敬宏
- P45. 1993 年～ 2004 年までの阿蘇火山の地盤変動について  
○中坊 真・吉川 慎・須藤靖明・筒井智樹・小野博尉・吉川美由紀  
迫 幹雄・井上寛之・森 健彦・大倉敬宏・宇津木充
- P46. 阿蘇火山における高密度空中磁気測量  
○田中良和・宇津木充・北田直人・松島 健・吉川 慎
- P47. 九重火山における空中磁気測量  
○宇津木充・田中良和・鍵山恒臣・井上寛之
- P48. Magnetization structure of Unzen graben determined from aeromagnetic data.  
○大久保綾子・中塙 正・田中良和・鍵山恒臣・宇津木充
- P49. 2000 年三宅島火山活動における浅部へのマグマ供給を示す長周期地震  
○小林知勝・大湊隆雄・井田喜明・藤田英輔
- P50. 中国地方の第四紀火山・大山における簡易伏角測量  
宇都智史
- P51. 地すべりに及ぼす不飽和地盤特性に関する数値実験  
○木山正一・小林 晃・青山咸康
- P52. 2004 年 12 月 26 日に発生したスマトラ沖地震にともなう地殻変動  
橋本 学
- P53. 地殻変動連続観測で捉えたスマトラ地震の記録  
○森井 瓦・重富國宏・尾上謙介・中村佳重郎・大谷文夫  
寺石眞弘・細 善信・和田安男・園田保美

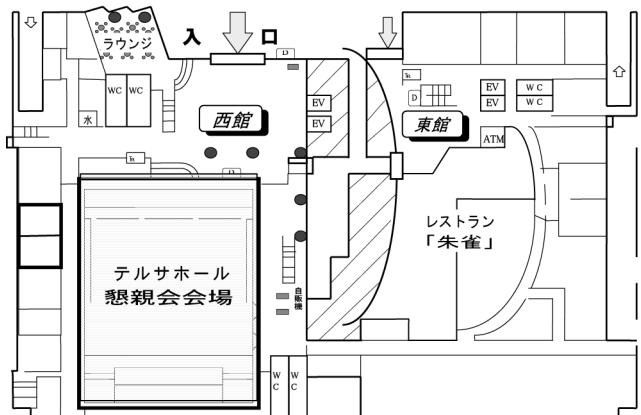
# 会 場 案 内 四

N

## 会 場 地 図



京都テルサ 1 階



## 交通のご案内

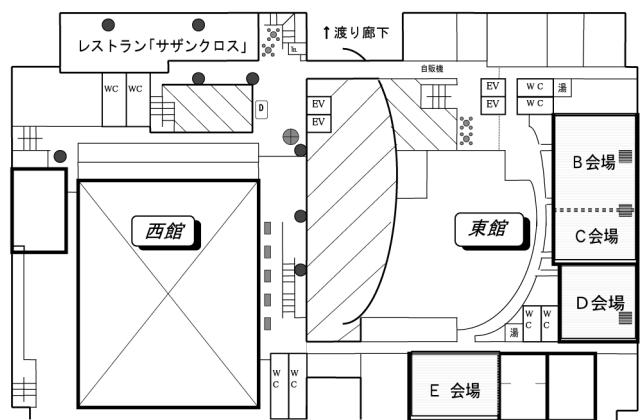
J R 京都駅（八条口）より  
南へ徒歩約10分

近鉄東寺駅より東へ徒歩約5分

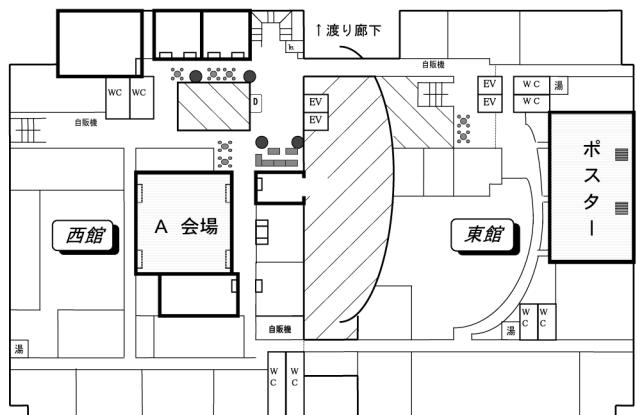
地下鉄九条駅④番出口より  
西へ徒歩約5分

市バス九条車庫南へすぐ

京都テルサ2階



京都テルサ3階



連絡先：京都大学防災研究所 **0774 (38) 4005**  
京都テルサ **075 (692) 3400**